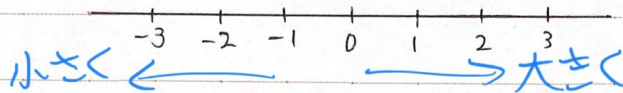


めあて

はじめた時間

<復習> 数直線上では右へ行くほど値は 大きく なる。

左へ行くほど値は 小さく なる。



1 数の大小を表す記号を何というか。(等号...=)

不等号(>, <) ☆ > < の開いている側が 大
大 > 小, 小 < 大

2 次のそれぞれの数の組の大小関係も不等号を使って表しましょう。

(1) +4, +2

$$+4 > +2$$

(2) -9, -1

$$-9 < -1$$

(3) 0.1, $\frac{1}{2}$, -0.5

$$0.1 = \frac{1}{10}, \frac{1}{2} = \frac{5}{10}, -0.5 = -\frac{5}{10} = -\frac{1}{2}$$

$$\frac{1}{10}, \frac{5}{10}, -\frac{5}{10}$$

$$-\frac{5}{10} < \frac{1}{10} < \frac{5}{10}$$

$$-0.5 < 0.1 < \frac{1}{2}$$

(4) 27, -4, 0

$$-4 < 0 < 27$$

$$27 > 0 > -4 \text{ は } \times ?$$

← この順は数直線にて合わせる。

ふりかえり

おえた時間